

令和3年10月19日  
山梨県 県土整備部 道路管理課  
課長 水口 保一  
電話 055-223-1695(内線 7250)

報道関係者各位

## 令和3年度 山梨県・静岡県・神奈川県（山静神）

### 土木部局相互応援訓練の実施について

山梨県県土整備部、静岡県交通基盤部、神奈川県県土整備局では、平成9年に「災害時相互応援に関する確認書」を取り交わし、震災時等の土木部局相互の応援活動を円滑に実施するための体制づくりを進めてきました。

この取り組みの一環として、平成10年度より、毎年3県合同で相互応援訓練を実施しており、今年度は、次の通り実施することとしましたので、お知らせします。

- 訓練日時
  - ・ 令和3年10月22日（金） 9時～12時
- 場 所
  - ・ 3県の建設事務所等
- 参加機関
  - ・ 山梨県 県土整備部：道路管理課  
出先機関(峡南建設事務所身延支所、富士・東部建設事務所、吉田支所)
  - ・ 静岡県 交通基盤部：土木防災課、道路保全課、関係出先機関
  - ・ 神奈川県 県土整備局：総務室、道路管理課、関係出先機関
  - ・ 相模原市 都市建設局：道路計画課、関係出先機関
- 訓練項目（詳細は2ページ目）
  - ・ 被災県から応援県への応援要請の情報伝達訓練
  - ・ 応援県から被災県へ資材提供などの実働訓練

#### 【問い合わせ先】

- ・ 訓練全体について

県土整備部 道路管理課 課長補佐

和智 電話 055-223-1698

- ・ 現地の訓練について

峡南建設事務所身延支所 道路課 道路課長

奥山 電話 0556-62-9065

富士・東部建設事務所(本所) 道路課 道路課長

後藤 電話 0554-22-7814

富士・東部建設事務所(吉田支所) 道路課 道路課長

鈴木 電話 0555-24-9087

### ○訓練シナリオ

各県域にて震度5強以上の地震が発生し、被災した事務所から要請を受け、応援事務所が応援に向かう。

### ○訓練の流れ

- 1 被災県から応援県に対して、衛星回線等により、応援要請がある。
- 2 応援県から被災県へ、「資機材の提供」と「職員の派遣」を行う。  
→ビニールシート、土嚢、単管バリケードなど（目録）
- 3 被災県にて、受け入れを行う。

	(応援事務所)		(被災事務所)
山梨⇔静岡	(山) 峡南建設事務所(身延支所)	→	(静) 富士土木事務所
静岡⇔神奈川	(静) 熱海土木事務所	→	(神) 県西土木事務所
	〃	→	(神) 県西土木事務所小田原土木センター
	(静) 沼津土木事務所	→	(神) 県西土木事務所
神奈川⇔山梨	(山) 富士・東部建設事務所	→	(神) 相模原市津久井土木事務所
	〃	→	(神) 厚木土木事務所津久井治水センター
	(山) 富士・東部建設事務所(吉田支所)	→	(神) 相模原市津久井土木事務所
	〃	→	(神) 厚木土木事務所津久井治水センター

### ○その他

大雨・洪水・高潮警報や震度4以上の地震、南海トラフ地震臨時情報等が発表された場合は、訓練を中止する。

※取材対応は、峡南建設事務所身延支所、富士・東部建設事務所、富士・東部建設事務所吉田支所において訓練時に随時対応可能